

## 県ホームページを 改装します！



<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

全国でインターネットの世帯普及率が81.4%、人口普及率が54.5%(総務省調べ・いずれも平成14年末現在)に達している今、インターネットは、県と県民の皆さんとを結ぶ大切な情報伝達・意思疎通の手段の一つとなっています。

このため、県では11月11日から、県ホームページをさらに見やすく、使いやすい形に改めますので、これまで以上にどしどしご利用ください。

### 改装のポイント

#### ★総合ページ(トップページ)のデザインを一新

- ・見やすく、扱いやすくするのはもちろん、音声読み上げソフトにも対応しています
- ・検索機能の充実により、簡単に目的ページへ到達できます

#### ★携帯電話対応ページを充実

- ・これまでのiモードに加え、EZweb、Vodafone liveの3つの通信方法に対応したページを整備します
- ・もしものときの災害・医療情報をはじめ、困ったときの相談窓口、県内の施設情報など、盛りだくさんの情報を提供します

#### ★多言語対応ページを整備

- ・現在の英語版に加え、韓国語版、中国語版を整備し、海外への情報発信も充実します

#### ★子ども向けページを新設 (年内に開設予定)

- ・小中学生やパソコン初心者が楽しくふると学習等ができるページをつくります

### 県ホームページでできること

ホームページで何がわかるのか・できるのか、総合ページの項目からその一部をご紹介します。



#### ようこそ知事室へ

##### ①木村知事の県政に対する姿勢や

県政の現状・課題・展望等がわかる！

- ・月2回行っている「定例記者会見」での発言

- ・県議会における「議会説明要旨」

- ・新聞や雑誌に掲載された「エッセイ集」

- ・出席した行事等の概要「県政トピックス」と週ごとの「知事日程」

##### ②木村知事のパソコンへ直接メールが送れる！

「知事と親しメール」から提言や質問をお送りください。知事又は担当部署から回答します。

※県政ポスト 郵便〒640-8585(住所記載不要)やファックス073(441)2020でもご意見・ご質問を受け付けています



#### わかやま県政ニュース

県から報道機関へ提供した最新の資料を見ることが出来る！

#### 県政メール通信

メールアドレスを登録すれば、県政の様々な情報がタイムリーに配信される！

#### 申請書ダウンロード

試験・免許や施設利用、事業等に関する届出・申請など、各種の申請用紙を簡単に入手できる！

#### ほかにも・・・

みどころ・イベントなど「和歌山県の観光」情報が満載！

「和歌山県の特産品」がインターネットで買える！ わいわい市場

「統計情報」や「県条例・規則」などがひと目でわかる！ などなど

#### 同時に11月11日から

県ホームページのURLが変わります

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

県のメールアドレスが変わります

[xxxx@pref.wakayama.lg.jp](mailto:xxxx@pref.wakayama.lg.jp)

## 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

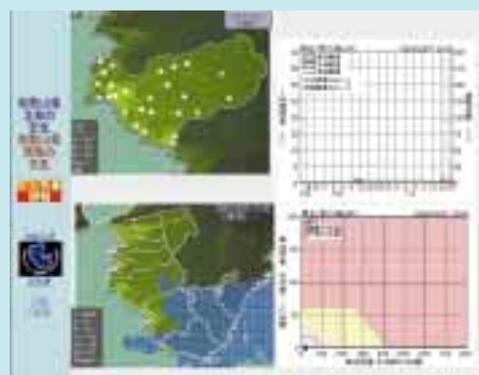
投票日 11月9日(日)

「届くはず 私の気持ち 票に乗り」

- 投票所は一部を除き、午前7時から午後8時まで開いています
- 投票日当日に投票できない見込みの方は、不在者投票を利用しましょう
- 詳しくは、最寄りの選挙管理委員会までお問い合わせください

#### もしもの時に病氣・災害・防災

けがをしたり急病の際、診療してくれる医療機関を見つけたり、地震対策情報や降雨状況・河川の水位、土砂災害等の情報がわかる！



#### 高齢者・障害者のくらしや介護

「福祉のまちづくりマップ」では、車いす対応設備(トイレ・駐車場・エレベータ等)や手話による案内の有無など、身体が不自由な方がお出かけの際、参考になる情報を地図を用いてわかりやすく提供！



## 県議会だより 9月定例会の概要

### 平成15年度一般会計補正予算、IT総合センター工事変更契約、県立向陽中学校開設に伴う議案などを可決

9月11日から30日までの20日間

#### 最近の県政の主な動き 知事説明(要旨)

木村知事は、国主導の地方分権改革では、一部の省庁の省益を図る色彩が強く感じられるとし、6県の知事と共同で、国庫補助負担金の削減、地方への税源移譲、地方交付税制度の見直しを「三位一体の改革」として進めるよう国に強く求め、今後は、来年度当初予算にどのように取り入れられたかを検証していくとしました。

この他、県立医大跡地に建設される「ロイネットホテル和歌山」の工事の着手や、株式会社ローソンと、地震対策、治安、観光振興など幅広い分野にお

いて、全国で初めて包括的な協定が締結されたことなどの報告がありました。

#### 議決結果・意見書等

知事提出の予算案件4件、条例案件12件、人事案件3件、その他案件11件について原案どおり可決・同意され、知事専決処分報告2件についても承認されました。また、決算認定に関する議案は、閉会中に審議することになりました。

なお、IT総合センター関連の議案は、他議案とは切りはなし建設委員会が2日にわたり集中審議した結果、可決されましたが、県民への誠意ある対応と、今後このような事態を繰り返さない決意を、県当局は表明すべきであるとの委員会の意見を受けて、中山副知事が、本会議において「誠に遺憾である。このことを謙虚に受け止め、技術力向上、意識改革に努める。」と陳謝しました。

意見書は、9件提出され、うち「教育基本法の改正を求める意見書」「交通アクセス権の保障を求める意見書」など5件が可決されました。

また、会期中には、人権問題等対策、関西国際空港対策、防災等対策、半島振興過疎対策の4特別委

員会が開催された他、2日にわたり予算委員会が開催され、7名の委員が登壇し、県当局と活発な論議が交わされました。

なお、30日に東幸司議員が、所属会派を無所属クラブから自由民主党県議団に変更しました。

本会議の一般質問は、13名の議員が登壇しました。主な質問項目、これに対する知事及び関係部局長の答弁は次のとおりです。(要約抜粋)

問い合わせ

県議会事務局調査課 ☎073(441)3580



#### IT総合センター(仮称)地盤沈下問題 来年秋のマルチメディア祭開催への影響は?

IT総合センターは、今年2月に地盤沈下が判明し、工事を中断してその原因調査を実施してきました。

その結果、盛土中に含まれる岩塊が乾燥・湿潤を繰り返すことにより、ぼろぼろと細粒化する「スレーキング現象」が原因であると判明しました。当初の地質調査の結果を踏まえた基礎設計においては、地盤条件や建物形態による荷重から検討して適切な基礎構造を選択しており、スレーキングによる地盤沈下を予測することは困難でした。

なお、9月1日からは、工事を再開しており、地域活性化のためにも早期完成をめざしてまいります。

また、来年11月に開催が予定されている「全国マルチメディア祭」への影響はなく、この施設をメイン会場に使用することは可能と考えています。

#### 和歌山県の将来展望 都道府県合併と道州制

国の仕事で自治体ができるようなものは、道州で受けていくという体制にしなければ、21世紀ではもたないと考えています。このため、現在、複数の県と共同で地方自治ユニットのあり方について研究を進めています。

なお、道州制が導入される際には、本県が大きなところに吸収されるという形にならないように対応していきたいと考えています。

#### 県土地開発公社に係る 特定調停の進展状況

特定調停については、8月5日を第1回目として、9月3日までの間に5回の調停が行われ、県も利害関係者として参加し、県の保証の考え方、県土地開発公社借入金長期返済や将来金利の減免等について主張を行い、調停成立に向け努力してきましたが、金融機関との間に主張の隔たりがあり、未だ合意に至っていません。

今後、「コスモパーク加太対策検討委員会」からの報告も十分踏まえ、調停の場で、できるだけ早期に解決できるよう全力で取り組んでいきます。

#### ドクターヘリの運航状況

ドクターヘリの運航は、本年1月から開始し、8月末までで145件出動しており、極めて緊急性の高い心臓疾患の新生児の搬送、心筋梗塞、脳血管疾患、転落事故などに対応し、救命率の向上や後遺症の軽減に大きな成果をあげています。

今後とも、消防機関、医療機関との連携を図り、安全運航に資するとともに、ドクターヘリの特徴を發揮し、救急医療の充実を図ってまいります。

#### 高野龍神スカイライン 冬季観光と安全対策

樹氷が楽しめる冬の高野龍神沿線は、すばらしい観光資源であり、本年10月からの無料化による一般開放は、観光PRの絶好の機会ととらえ、和歌山の新たな魅力として発信してまいります。

なお、冬季における安全対策ですが、積雪、凍結のため危険が生じるおそれがあると

認められるときは、パトロールの強化、タイヤチェーンの装着指導などの対策を図ると共に、関係部局・機関等と連携を密にしながら安全確保に努めていきます。

#### 観光立県としての取り組み

この度、国が定めた「観光立国行動計画」には大賛成であり、県でも、観光を産業の柱のひとつとして取り組まなければならないと考えています。外国の人から見ると和歌山の山や海、温泉、歴史などは魅力あるものでしょうし、国内に向けては、歴史などは癒しの時代には売りになるとおもいます。熊野古道歩きや体験型観光プラン等を充実したり、高野・熊野の世界遺産登録を起爆剤として、和歌山の魅力を国内外に発信していきます。

#### ヤミ金融被害対策

近年、ヤミ金融業者による被害が深刻な問題となっており、県や警察に寄せられる相談件数も急増しています。その内容は、借りてもしないお金を請求されたなど悪質なものが多くなっています。

県では、悪質なヤミ金融事犯の検挙や被害防止のための広報啓発活動などを基本として、関係部局・機関等と連携を図りながら被害対策に取り組んでいきます。

#### 工業技術センターを 広くPRし利用促進を!

工業技術センターでは、各種技術相談や共同研究に積極的に取り組むなど、県内企業の研究・開発を広く支援しており、そうした活動内容や研

究成果をインターネットや広報誌で県民の皆さんにお知らせしています。

今後も、県内企業のニーズに合った研究活動を行い、「開かれた工業技術センター」として多くの皆さんに利用されるよう努めていきます。

#### 「バイオマス立県わかやま」構想 産・学・官・住の共同取り組み

本県農林水産業の持続的発展や農山漁村の活性化のためには、そこに存在するバイオマス資源を通じた関連産業の育成などが重要だと認識しています。

本年度、県では木質系バイオマスのエネルギー利用調査事業に取り組んでおり、国が定めた「バイオマス・ニッポン総合戦略」に基づいた総合的な利活用方針の策定を進めていきたいと考えています。

バイオマス  
生物由来の資源(化石燃料は除く)

#### 「緑のダム」としての森林が 持つ保水力に目を向けては!

旧来の治水・洪水などの災害対策は、セメントで作ったダムが大きな役割を果たしてきましたが、長年経つと次第に埋まってきて、保水力も減少するとのこともあり、森林の持つ保水力の重要性に着眼していくことも大事であると考えています。

このため、県では「緑の雇用事業」により、広葉樹の植栽などをはじめ、多様な森林整備を推進していきます。

#### 有田川の治水対策

河道内の樹木は洪水の安全な流下を妨げるものであり、治水上の観点から洪水時に影

響の大きな樹木については伐採を実施しています。現在の有田川の河床は、たい積と洗掘が入り混じった状態であり、今後の変動状況をみながら対応を検討していきます。

支川(お仙谷川・高山川)におけるポンプ場のゴミ除去対策については、今後、機械化も含め整備手法を検討していきます。

#### 併設型中高一貫教育について

来年4月から、初めて公教育の場での併設型中高一貫教育を県立向陽中学校に導入します。これは、誠実でたくましい世界をリードできる人材を和歌山から生み出していくという基本理念のもと開始するものです。

ここでは、6年一貫教育というメリットを最大限に生かして、国際化に対応できる能力育成の重視など、特色ある公教育を提供したいと考えています。

また、今後とも、併設型中高一貫教育校を複数設置できるよう努力していきます。

#### 世界遺産登録に対する 県民への浸透

県では、世界遺産登録の目的と推薦資産の具体的な内容を理解していただくため、今日までフォーラムの開催や各種資料を配布するなどの取り組みを実施しています。

また、このたびの世界遺産登録を、本県観光振興を推進する千載一遇のチャンスととらえており、あらゆる機会を通じて、県民の皆さんにご理解をいただけるよう、なお一層の努力をしていきます。

人権特集

# 世界に 一つだけの花

作詞・作曲 槇原敬之  
歌 SMAP

日本音楽著作権協会(出)許諾第0311838-301号

花屋の店先に並んだ

いろんな花を見ていた

人それぞれ好みはあるけれど

どれもみんなきれいだね

この中で誰が一番だなんて

争うこともしないで

バケツの中誇らしげに

しゃんと胸を張っている

それなのに僕ら人間は

どうしてこうも比べたがる?

一人一人違うのにその中で

一番になりたがる?

そうさ僕らは世界に一つだけの花

一人一人違う種を持つ

その花を咲かせることだけに

一生懸命になればいい

困ったように笑いながら

ずっと迷ってる人がいる

頑張ってる花はどれも

きれいだから仕方ないね

やっと店から出てきた

その人が抱えていた

色とりどりの花束と

うれしそうな横顔

名前も知らなかったけれど

あの日僕に笑顔くれた

誰も気付かないような場所で

咲いてた花のように

そうさ僕らも世界に一つだけの花

一人一人違う種を持つ

その花を咲かせることだけに

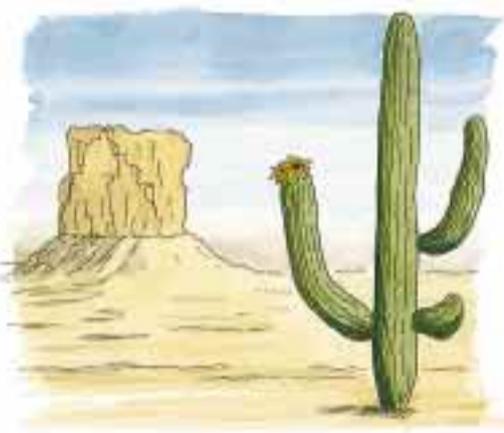
一生懸命になればいい

小さい花や大きな花

一つとして同じものはないから

No.1にならなくてもいい

もともと特別なOnly one



問い合わせ

(財)和歌山県人権啓発センター

☎073(435)5420

このイラストは、「世界に一つだけの花」の歌詞から様々な場所・状態で咲く花をイメージして描いたものです。

# 一人ひとりが、世界に一つだけの花



この地球上にいる人間に、一人として同じ人はいません。また、人の価値を決める物差しはどこにもありません。そう、あなたも、あなたの周りの人も、誰もがみんな、一人ひとりすばらしい存在なのです。一人ひとりが、かけがえのない大切な存在なのです。

手話で「世界に一つだけの花」をコーラスする  
県立和歌山ろう学校・和歌山商業高校の生徒たち



## 文字を取り戻すことは、 人権を取り戻すことなんです。

識字教室に通っている桶見千代美さん

部落差別や戦争という時代の中で学校へ行けず、文字を奪われた人たちがたくさんいます。そうした人たちが今、地域の識字教室で、みんなで支え合いながら文字を取り戻すために一生懸命勉強しています。



父が戦争に行ったため、母は重い品物をおつかいで売り歩いたり、寝る間をおしんで本当にいろんな仕事をしていました。そんな姿を見て、私も子どもなりに少しでも母の助けになるようにと子守奉公に行くようになり、学校へはほとんど行けなかったんです。だから、自分の名前さえ書くことができず、文字の読み書きができないまま生きてきました。

子どもを病院に連れて行っても自分の名前や住所が書けないので順番を後ろに回されたり、子どもの授業参観へ行っても何か文字を書かなければならない場面があるんじゃないかということも先に考えてしまってビクビクしていました。私自身が恥ずかしいということより子どもがかわいそうという思いが先にくるんですね。

でも、今、識字教室へ通いながら、文字を取り戻すために一生懸命勉強しています。初めて子どもに自分の字で手紙を書いたときは、本当にうれしかった。もう何もビクビクすることはない。そして、そこで仲間と一緒に話すうちに、なぜ私たちが学校へ行けなかったのか、なぜいろんな差別を受けてきたのかということを知ることができました。学校へ行けなかったのは、部落差別のせいだったのです。差別による苦しい生活の中で、私のように学校へ行くことができず文字を奪われた人がたくさんいます。

今、私はたくさんの仲間と文字を読み書きできる喜びを実感しています。文字を取り戻した喜びは、人権を取り戻した喜びなのです。これからもこの仲間と一緒にもっともっと勉強していきます。

ハッピーステーション作業所の皆さん  
ハッピーステーション作業所の皆さん  
作業所での毎日は苦労もあるけど楽しい。仲間がいるということと幸せです。



## 保健師になりたい。

糖尿病を抱えながら看護学校へ通う学生

彼女は、小学校の卒業前、病院の精密検査で1型糖尿病(インスリン依存型糖尿病)とわかりました。血液中の糖分を下げるインスリンが何らかの原因で分泌されなため高血糖状態になってしまう、生涯にわたって治療が必要な病気です。現在は1日4回のインスリンの自己注射と、1日1,800kcalの食事制限はありますが、その他の制限はなく、看護学生として勉学に励んでいます。

病名が分かったときの気持ちは？現在の病気に対する気持ちは？

「なぜやろう」「何が悪かったんやろか」「なぜ私が!」と、とにかくびっくりして、入院中は夜一人で声を押し殺して泣きました。治療にお金がかかるし、親に迷惑かけるし、このまま死んだ方が楽という気持ちにもなりました。だけど、自分が病気になってはじめて、病気の人の気持ちがわかったという思いもあって、医療系に進もうと目標を持ち、それで気持ちは変わってきました。今でも、夜一人だと考え込むことがあるけど、負けず嫌いで「なにクソ!」って頑張っています。



※イメージ写真であり本文とは関係ありません

病名について学校の先生やお友達に話していますか？

これまで特に辛い思いや、いやな思いはしたことがなかったです。中学3年生の時に、クラスみんなに言っておく方が、低血糖症状を起こしたときに良いと思っ担任の先生から話してもらいました。級友は「そうなんや」という驚きは見せられど、その後は何も変わらず接してくれました。今、看護学校に通っていますが、医療系の学校ということもあって、先生や同級生は病気について理解があります。

言われて嬉しかった言葉は？

父から「もしできるんだったら、すい臓をあげるよ」って言われたこと。父の愛情を感じて涙が出るほど嬉しかった。母も「しんどかったら無理をせず、あかんかったら看護学校をもう1年行って、とにかく資格をとったらい」と言ってくれます。

将来の夢は？

学校の保健師になりたい。ただ、慢性疾患がある場合、健康診断の結果で不合格になることもあると聞いてるので不安はあります。病気があるというだけで、なりたい職業に就くことをあきらめなくてもいい社会になって欲しい。

休みの日などは、どんなふうに通っていますか？  
| 温水プールで泳いだり、料理教室にも通っています。作業所のメンバーにお弁当をつくって来たりして、習った料理をみんなに披露するのが楽しいです。  
| 休みは家事をすることが多いです。家と作業所、両方で生活のバランスがとれています。  
| 卓球の練習に行ったり、良いストレスの発散をしています。障害者のスポーツ大会にも出場するんですよ。今県内には女子選手が少ないので、もっと増えたいな、と思います。  
| 今、障害のある方から相談を受け付けるピア・カウンセリングを勉強中です。将来、インターネットで自分のホームページを開発して、たくさんの人と日常の不安や悩みについてメールでやりとりしたいですね。

## みんなが仲良く暮らせたらいいいですね。

5年前、和歌山市内に転居して韓国食品店を営む朴美和さん

生まれ育った大阪では、周囲に在日韓国人が多かったため、在日であるとの意識もあまりなかったという朴さん。今までで特に意識したのは、本名である朴を使った時、15歳の外国人登録で指紋捺捺をした時、就職、そして結婚の時などのごときでした。

名前について

私の本名は朴ですが、通称で創氏改名姓の木下を使っています。朴(日本語読みでボク)の姓は小学校の時に使いましたが、「男と違うのにボクなの」とからかわれたりしたため「木下」姓に戻しました。私の二人の子どもの夫の姓「李」で生活していますが、特にいじめられたりといったこともなく、私の子どもの頃に比べて時代が変わってきたんだと思います。

就職について

アルバイトをする時、親に教えてもらい履歴書の本籍地欄に「韓国」と書いて提出しましたが、何となく不安な気持ちになったのを覚えています。また、短大での就職活動で上場企業を希望したんですが、就職指導の先生や周りの方からも、余程出来がよくないと日本人より不利だと言われ、韓国系の企業に就職しました。

結婚について

私たちの親の世代には、生活習慣や風習が違い苦労するだろうからという事で日本人との結婚に反対する人が多かったんです。私自身は、小さいときから日本人と結婚したいと思っていましたが、韓国から日本に留学に来ていた夫とたまたま知り合い、結婚しました。

生活の中で

私たちが在日韓国人は歴史的な経緯から、新しく制度ができて特別永住者になりました。また、従来からの外国人登録制度の改正で指紋捺捺もいらなくなりました。私の子どもたちは、在日韓国人として日本で生まれ育っているんですが、サッカーで日韓戦があると、親しみのある選手の多い日本チームを応援しているんですよ。こんな子どもたちを見てみると、これからの在日韓国人を取り巻く環境もまた大きく変わって行くんだなと思います。



## 自分の居場所みつけた！

仲間と趣味やおしゃべりを楽しむ高齢者の皆さん

高齢者に対して、「弱い」とか「外へ出たがらない」といった固定的なイメージを持っていませんか？でも実際には、ボランティアや趣味・スポーツ活動をしたり、おしゃべりを楽しむなど、生き生きと暮らす高齢者が大勢います。ここでは、高齢者の社会活動への参加支援等を行っている「新和歌山NPO」に集う高齢者の皆さんの声をご紹介します。

一夫が亡くなってから娘に「お母さん人が変わったみたいに元気がなくなった」と言われ



ました。ひとりであるのは本当に寂しいものです。ひとりだと声を出して笑うこともないし・・・そんな時に、新聞で知って、ここの陶芸教室に来たんです。周りと同じような年代の人ばかりでしょう。気遣いすることもなくて、お互いいろんな話をしだすと楽しくて。自分でも、世界が広がって、明るくなったように思えるんです。

一ここでいると、教室が終わってからも話に花が咲いて、気がついたら、夜も更けていたということがよくあるんですよ。NPOの人からも「こんな夜遅くまで、不良ばあちゃんやな」ってひやかされるんですけど、「ひとり暮らしだから、食事の支度の心配もいらなし、平気」って笑いながら答えるんですよ。誰かが何日か休んだりすると「どうしたんだろう？」って心配になりますし、私のことも心配してくれるんですよ。それに、孫のような十代のヘルパーさんもいて、元気なパワーをもらっているんです。ひとりじゃない、お互いの存在を認めあう仲間がいると実感しています。

そのヘルパーさんにも話をうかがうと、「私の方も皆さんから元気をもらっています。ここへ来るようになってから、自分でも以前より明るく元気になったような気がします」と笑顔で話してくれました。お互いに元気を与え合う、素敵な関係なんですね。

## 時代は変わった。DVで自分と同じ思いはしてほしくない。

DVに苦しみ、乗り越えて

DVとは、ドメスティック・バイオレンス(Domestic Violence)の略で、配偶者や恋人などの親密な関係にある人からの暴力のことです。身体的暴力だけでなく、精神的暴力(のし、脅す等)や社会的暴力(外出を制限する等)なども含まれます。以前はプライベートな問題、夫婦げんかなどと問題にされませんでした。平成13年に施行されたいわゆるDV防止法では、明確に「犯罪」であると規定されています。

結婚して三十数年。夫は外ではとてもいい人でしたが、お酒を飲んで家で暴力をふるっていました。外でのうっぷんを家族にはらすんです。「女は、かしくいて当たり前」と考える人でした。殴る、蹴る、髪を持ってひきずりまわす、言葉の暴力もそれはすさまじかった。また、周囲の冷たさにも傷つきました。

「もうだめ」と思い、離婚届をとりに行ったことも何度もありました。でも、当時は離婚して子どもを連れて実家に帰るといのは、周囲になかなか受け入れてもらえないことでしたし、私に生活力がないということもネックでした。もちろん、子どもを家においては出していけませんし・・・だから、「子どもをしっかり育てなければ」と、夫が変わってくれることを願いながら耐えていました。

数年前あることをきっかけに夫はびたりと酒をやめ、暴力もふるわなくなりました。私は今、暴力から抜け出して興味のある活動に専念できるようになり、これまでで一番いいときを過ごしています。でも、私のようなケースは非常にめずらしいと思うのです。今、DVで苦しんでいる人には、私のようなつらい思い、生き方はしてほしくない。時代が変わって法律もでき、相談できる窓口もあります。人生をやりなおすことだってできます。どんな理由であれ、暴力は絶対にあってはならない、そう強く思います。



DVで苦しんでいる方へ

悪いのはあなたではなく、暴力をふるう人です。「自分が悪いから...」「自分さえ我慢すれば...」と思いませんか？あなたが殴られてよい理由などないのです。一人で悩まず、思い切って周囲の人や相談窓口へ話してみてください。

本年6月開催の「STOP DV! 被害者からのメッセージTシャツ展」で展示されたアメリカのDV被害者の作品。英語で「私はサンドバッグ(ボクシング等の練習用砂袋)じゃない」と訴えている。

# ふれあい人権フェスタ2003

**日時**  
**11月15日(土) 10:00~17:00**  
**16日(日) 10:00~16:00**

**場所**  
 和歌山ビッグホエール(和歌山市)

## ●メグ・ヒックリング講演会



15日 14:00~15:30  
 「わたしのからだと心はわたしのもの! ~子どもが自分のからだと心を守るための性教育~」  
 カナダと米国で、子ども、親、専門家への「性の健康」教育に携わるヒックリングさんのユーモアあふれるお話をお聞かせください。



- 映画上映 「GO(窪塚洋介主演)」——15日 11:00~  
 「戦場のピアニスト(アカデミー賞3部門受賞)」——15日 16:00~・16日 11:00~
- 各種ミニコンサート、ミュージカル、NPOメンバーとの出会い、パネル展など
- 韓国、ペルーなどの民族料理村、フリーマーケット

問い合わせ (財)和歌山県人権啓発センター ☎073(435)5420

### 同時開催

- ① 骨髄バンク説明・登録会 15日 10:00~15:30  
 ※電話で11月13日までに県庁薬務課 ☎073(441)2661へ申込
- ② こころのフェスティバル 16日 14:00~15:30  
 池田香代子朗読・講演会  
 「世界がもし100人の村だったら」再話  
 ※問い合わせ 県精神保健福祉センター ☎073(435)5194

11月1日 **同和運動推進月間** 11月30日

11月11日 **人権を考える強調月間** 12月10日

12月4日 **人権週間** 12月10日

## 期間中の催し

<b>福田雅子講演会</b> 「“文字はいのち”ともに輝いて ー国連識字の10年にー」 <b>日時</b> 11月26日(水) 13:30~15:30 <b>場所</b> 和歌山ビッグ愛(和歌山市)	<b>ライフスタイルを考える                  人権セミナー</b> 「色覚バリアフリーの社会をめざして」 <b>日時</b> 12月7日(日) 13:30~15:30 <b>場所</b> 県立図書館(和歌山市) ※申込必要(定員99人で先着順)
<b>親子で考える人権ワークショップ講座</b> 「ハンバーガーから世界が見える」 進行役 浜田進士さん(龍谷大学等非常勤講師) <b>日時</b> 11月30日(木) 13:30~16:00 <b>場所</b> 和歌山ビッグ愛(和歌山市) <b>費用</b> 実費(ハンバーガー代等) ※申込必要(定員30人で先着順)	<b>問い合わせ                  (財)和歌山県人権啓発センター</b> 〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛2階 ☎073(435)5420 FAX073(435)5421
<b>MASAライブ&amp;トーク</b> 「私が私であることの意味~とりもどそう 忘れかけていた本当の私~」 <b>日時</b> 12月4日(木)18:30~ <b>場所</b> 和歌山ビッグ愛(和歌山市) <b>費用</b> 前売り1,500円	<b>人権のつどい 講演会</b> 「子どもたちは今 ~少年非行・児童虐待の現状から~」 廣井亮一さん(和歌山大学助教授) ※申込不要 <b>日時</b> 12月8日(月) 13:30~15:30 <b>場所</b> 県民文化会館(和歌山市) <b>問合せ</b> 県庁人権施策推進室 ☎073(441)2566

## 人権に関わる県の主な相談窓口

相談日については、祝日や年末年始などの対応が各窓口で異なる場合がありますので、詳細はお問い合わせください。

相談内容	相談窓口						その他	
	名称	所在地	相談日	相談時間	電話番号	FAX番号		
人権	人権電話相談(人権ホットライン) (財)和歌山県人権啓発センター	—	月~金	9:00~16:00	073-421-7830	073-421-7830		
	弁護士による法律相談 (財)和歌山県人権啓発センター	和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛2階	第2・4木曜日	13:00~16:00	073-435-5420	073-435-5421	事前予約必要	
子ども	県子ども・障害者相談センター	和歌山市毛見琴ノ浦1437-218	月~金	9:00~17:45	073-445-5312	073-445-3770	一時保護有	
	県紀南児童相談所	田辺市元町1849-7	月~金	9:00~17:45	0739-22-1588	0739-22-1917		
	県紀南児童相談所新宮分室	新宮市緑ヶ丘2-4-8	月~金	9:00~17:45	0735-22-8551	0735-21-9648		
	子どもと家庭のテレフォン110番 (電話)	—	月~金 土・日・祝	9:00~20:00 9:00~16:30	073-447-1152	—		
女性	県女性相談所(電話)	—	毎日	9:00~21:30	073-445-0793	073-447-1587	一時保護有	
	県女性相談所(面接)	—	月~金	9:30~16:30			事前予約必要	
	推進センター 県男女共生社会	総合相談(電話)	和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛9階	月~土	9:00~20:30 9:00~17:30	073-435-5246	—	事前予約必要
		カウンセリング(電話・面接)		第1~4金曜日	13:00~17:00			事前予約必要
	弁護士による法律相談(面接)		毎月3回	13:00~16:00			事前予約必要	
障害者の権利擁護	権利擁護相談(ハートフル110番) 権利擁護相談(ハートフル110番) 弁護士による法律相談	和歌山市毛見琴ノ浦1437-218 県子ども・障害者相談センター内	月~金 第3水曜日	10:00~16:00 13:30~15:30	073-448-2552	073-448-2553	事前予約必要	
高齢者一般	県高齢者総合相談センター (シルバー110番)	和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛7階 (財)和歌山県いきいき長寿社会センター内	月~金	9:00~17:00	073-435-5212	—		
痴ほう	呆け老人をかかえる家族の会 (わかやま痴ほうなんでも相談)	和歌山市岡山丁23	月(祝日を含む) ※H16年2月まで	10:30~16:00	0120-969-487	—	通話料無料	
外国人の生活	県国際交流センター	和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階	火・木曜日 土曜日	13:00~16:00 10:00~16:00	073-435-5241	073-435-5243	事前予約必要・対応言語(英語・中国語)	
HIV・AIDS	エイズ夜間相談電話	—	月曜日	19:00~21:00	073-474-3222	—		
	エイズテレフォンサービス	—	毎日	終日	073-441-2644 0739-26-7948	—		
ハンセン病	和歌浦健康相談所	和歌山市和歌浦西2-1-23	月~金	9:00~17:45	073-444-2287	073-444-2287	面接相談は 事前予約必要	
	県庁健康対策課ハンセン病相談窓口	和歌山市小松原1-1	月~金	9:00~17:45	073-441-2643	073-428-2325		
心の悩み	精神保健福祉センター	和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛2階	月~金	9:30~16:00	073-435-5192	073-435-5193	面接相談は 事前予約必要	
難病等の子ども	子ども保健福祉相談センター	和歌山市紀三井寺811-1 県立医科大学附属病院3階	月~金	9:00~12:00 13:00~17:45	073-445-0520	073-445-0603	面接相談は 事前予約必要	
警察安全 犯罪被害や県民の安全・ 平穏に関する相談	県警察本部警察相談課	和歌山市小松原通1-1-1	毎日	終日	#9110又は 073-432-0110	—	緊急を要する場合は 110番	

11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水

時…期日・時間 費…費用 和歌山県のホームページは <http://www.wakayama.go.jp/>  
 場…場所・会場 申…申込・応募方法 県庁・県教育委員会への  
 定…定員 問…問い合わせ 郵便は 〒640-8585(県庁専用郵便番号、住所記入不要)○○課あて  
 対…対象・資格 抽…希望者多数の場合抽選 電話は ☎073(432)4111



各振興局代表電話 海草 県庁代表と同じ 那賀 0736(63)0100 伊都 0736(34)1700 有田 0737(63)4111 日高 0738(22)3111 西牟婁 0739(22)1200 東牟婁 0735(22)8551



**地域福祉推進フォーラム**

テーマ「地域福祉の計画的展開をめざして」  
 時 12月13日(土)11:00～16:30  
 場 県勤労福祉会館(和歌山市)  
 問 県庁福祉保健総務課

**和歌山地場産見本市**

地場産品の展示即売・実演・体験  
 時 11月22日(土)・23日(日)  
 10:00～17:00  
 場 和歌山地場産物産業振興センター(和歌山市)  
 問 会場☎073(447)3334

**和歌山レザーフェスティバル2003**

県産皮革製品の展示販売等  
 時 12月13日(土)10:00～18:00  
 14日(日)10:00～17:00  
 場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
 問 県皮革事業協同組合 ☎073(422)2612

**青少年のための科学の祭典**

おもしろ科学まつり和歌山大会  
 自然科学に関する実験、観察、工作等 37ブースが出演  
 時 11月15日(土) 9:30～16:30  
 16日(日) 9:30～16:00  
 場 わかやま館 (和歌山マリーナシティ)  
 問 事務局(和歌山大学教育学部物理学教室)☎073(457)7312

**インフォ・フェア'03 in わかやま**

ITの活用方を、講演・パネルディスカッション・展示等で紹介  
 時 11月12日(水)・13日(木)  
 10:00～17:00  
 場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
 問 県情報化推進協議会(県庁情報政策課内)☎073(441)2406

**薬草栽培フォーラム**

薬草の育て方、落語講演会、草木染め体験、薬草教室等(は会場へ事前申込必要)  
 時 11月15日(土)・16日(日)  
 10:00～16:00  
 場 県植物公園緑花センター(岩出町)☎0736(62)4029  
 問 県庁薬務課

**「輝け・病気の子どもたち! リゾートキャンプ」公開催し**

「県難病の子ども家族会」が交流・学習する催しを一般公開  
 時・内容 11月22日(土) 15:00～17:00 交流会、人形劇等  
 11月23日(日) 9:00～11:00 学習会(もと病気の子どもたちからのメッセージ)、腹話術等  
 場 わかやま館 (和歌山マリーナシティ)  
 問 県子ども保健福祉相談センター ☎073(445)0520

**紀伊半島民俗芸能祭2003**

和歌山・奈良・三重に伝わる民俗芸能(獅子舞神楽)の特別公開  
 時 11月16日(日)13:00～  
 場 紀伊国分寺跡(打田町)

駐車場無し、雨天時は打田町保健福祉センターへ会場変更  
 問 県教育委員会文化遺産課

**クラシック名曲コンサート**

時 11月23日(日) 14:00～  
 場 新宮市市民会館  
 費 1,000円  
 前売券発売場所 会場、新宮市教育委員会、新宮市立図書館等  
 問 新宮市教育委員会☎0735(22)5231、県教育委員会文化遺産課

**学校開放週間(11月10～16日) 学校行事等の公開**

県内公立の小・中・高等学校、県立の盲・ろう・養護学校で、保護者や地域の皆さんに学校への理解と関心を深めていただくため、授業や学校行事を公開  
 詳細は各学校にお問い合わせください。  
 問 県教育委員会県立学校課

**わっ歯よいわかやま8020フェスタ**

歯の検診や健康相談、忍たま乱太郎クイズ大会、フッ素体験等  
 時 11月16日(日)10:00～16:00  
 場 あいあいセンター(岩出町)  
 問 県庁健康対策課

**住宅需要実態調査にご協力を**

11月24日から12月7日までの間、統計調査証を持った調査員が調査にお伺いすることがありますのでご協力をお願いします。  
 問 県庁住宅環境課



**県福祉事業団看護師・准看護師採用**

採用予定人数  
 実習助手=理科1人、学校司書3人  
 栄養職員=2人程度  
 時 12月7日(日)  
 場 南紀福祉センター(上富田町)  
 対・定 有資格者 3人程度  
 勤務場所 南紀福祉センター(異動あり)  
 申 11月28日までに県福祉事業団総務経営課  
 問 申込先☎0739(47)6640

**県立学校の実習助手・公立学校の栄養職員採用**

採用予定人数  
 実習助手=理科1人、学校司書3人  
 栄養職員=2人程度  
 時 12月6日(土)  
 願書配布 県教育委員会県立学校課・小中学校課、各地方教育事務所、和歌山市教育委員会  
 問 県教育委員会県立学校課・小中学校課



**子どもゆめ基金助成金**

助成対象活動 子どもの体験活動・読書活動の振興や子ども向けソフト教材の開発・普及の活動  
 助成対象団体 民法法人、NPO法人等青少年教育事業を行う団体  
 申 所定の計画調書に必要書類を添付し、県庁青少年課又は国立オリンピック記念青少年総合センター☎03(5790)8118  
 問 申込先、ホームページ <http://cs.kodomo.nyc.go.jp/yume/>



**大新公園地下駐車場(和歌山市)の利用料金を11月1日から値下げします**

営業時間 7:00～翌日2:00 問 県企業局企業課  
 料 金 基本料金30分毎に100円(旧150円)  
 宿泊料金 500円(旧1,420円) 1:00～8:00の間



**初級スポーツ教室**

時 1月5日～3月15日  
 場 県体力開発センター(和歌山市)  
 費 5,500～8,000円(保険料込)  
 申 幼児・児童=往復ハガキに教室名、住所、氏名、年齢、生年月日、学年、保護者名、電話番号を記入し、11月29日までに会場〒640-8392 和歌山市中之島2252  
 1人1教室につき1枚 抽  
 成人=12月7日9:00から会場で受付(先着順)  
 問 会場☎073(431)7173

対象	種別	教室名	曜日	定員
幼児児童	体操	3歳児と親	火	20
		4～6歳児	月	各
		小学1～6年生	月	30
成人女性	水泳	1～3歳児と親	金	各
		4～6歳児	木	各
		小学1～2年生	土	50
成人男女	水泳	小学3～6年生	日	各
		レディースアスレティック	月・火・木	各30
		レディーススイミング	月	50
成人男女	体操	アスレティックナイト	月	各
		アスレティック&アクア	木	30
		リズムエクササイズ	金	25
成人男女	水中体操	アスレティックシルバー	月・木	各
		アクアシルバー	金	30
		アクアエクササイズ	月	40
成人男女	水泳	ナイトスイミング	土	50

**紀南地域廃棄物シンポジウム**

基調講演「地方から地球環境の再生を」講師:木村良樹(県知事)  
 「21世紀の生活提案」講師:松田美夜子氏(富士常葉大学助教授)  
 時 11月29日(土)13:30～16:00  
 場 ガーデンホテルハナヨ(田辺市)  
 申 電話で11月14日までに県庁循環型社会推進課  
 問 申込先

**女性エンパワーメント技術講習**

科目 パソコン(日商ビジネスコンピューティング3級受験)等  
 時 1月22日～2月13日の毎週月～金曜(ただし2月11日を除く)及び2月15日(日)の計17日間  
 すべて9:30～15:30  
 場 那賀町役場  
 定 20人(初心者に限る)

**費 無料(テキスト代等は自己負担)**

申 12月3～4日(11:00～16:00)に会場へ本人来所(ハガキ1枚持参)  
 問 県男女共生社会推進センター ☎073(435)5245

**障害者パソコンボランティア**

派遣希望者  
 対 障害者の方で、自宅でパソコン操作を指導してほしい方  
 養成講座受講希望者  
 時 11月15日(土)・16日(日) 両日の受講必要  
 対 障害者の方の自宅でパソコン操作を指導するボランティア活動希望者  
 申・問 県身体障害者連盟 ☎073(423)2665 FAX073(428)0515

**確かめよう!食の安全 パスツアー & 講演会**

和歌山市・広川町内の関係業者等の取組を見学し、講演会「農薬と食生活について」講師:佐藤元昭氏(財)雑賀技術研究所部長  
 講演会のみ参加者も可  
 保育ルームあり  
 時 1月20日(火)8:30～15:30  
 場 県庁正面バス出発 事業所2ヶ所見学 昼食(各自持参)  
 13:30講演会(アパローム紀の国)(和歌山市)  
 対 15歳以上の県内在住者  
 定 ツアー = 40人 抽  
 講演会のみ = 160人(当日受付)  
 申 往復ハガキ(1枚に2人まで)に住所、氏名、年齢、電話番号、行事名、保育ルーム希望を記入し、12月5日までに県庁県民生活課  
 問 申込先

**知的財産権説明会(初心者向)**

特許・実用新案・意匠・商標権等  
 時 11月27日(木)13:30～17:00  
 場 ホテルグランヴィア和歌山(和歌山市)  
 定 96人(先着順)  
 申・問 電話で発明協会県支部 ☎073(432)0087

**広報誌「W-ing(ウイング)」発行! 第2号『和歌山ブランドの挑戦』**

県庁広報室、各振興局県民行政部総務課でお渡しします。郵送希望の方は、返信用切手200円分同封のうえ県庁広報室へ。



**麻薬・覚せい剤乱用防止運動実施中(10月1日～11月30日)**  
 「薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ。」  
 ～愛する自分を大切に～

平成15年度 和歌山県最低賃金は 時間額645円です  
 問 和歌山労働局、各労働基準監督署

# 催し

**県立近代美術館** ☎073(436)8690  
休館/月曜(祝日の場合翌日)

■コレクション展「美術館へ行く3」 ~11月24日(祝)  
◎「関西文化の日」11月15日(土)・16日(日)は入場料無料

**県立博物館** ☎073(436)8670  
休館/月曜(祝日の場合翌日)

■特別展  
「天野の歴史と芸能  
—丹生都比売神社と天野の名宝—」  
~11月24日(祝)  
全国に分散している、かつらぎ町  
上天野・丹生都比売神社の伝来品が  
一堂に里帰り  
重要文化財 金銅琵琶  
丹生都比売神社蔵



**県立紀伊風土記の丘** ☎073(471)6123  
休館/月曜(祝日の場合翌日)

■特別展「紀州・移動する職人たち」 ~11月24日(祝)  
■万葉植物講座2「紅葉と秋の美り」11月22日(土)13:00~15:00  
定30人(当日受付) 費350円(入館料)  
■体験教室「自分で作ろう干支の置物/申(サル)」  
11月24日(祝)13:00~15:00  
対 小学生~一般 定40人 費入館料+300円(材料費)  
申 11月17日まで

**片男波公園 万葉館** ☎073(446)5553  
休館/月曜(祝日の場合翌日)

■第16回万葉講座 11月16日(日)13:30~15:00  
「万葉の紀伊国~大宝元年の紀伊国行幸の歌~」  
講師: 村瀬憲夫氏(近畿大学文学部学部長)  
定50人(先着順) ※事前申込必要

**県植物公園緑花センター** ☎0736(62)4029  
休館/火曜(祝日の場合翌日)

■薬草利用の実際—薬膳の作り方と試食—※ 11月16日(日)  
■クリスマスの飾り方※ 材料費2,000円程度 12月7日(日)  
■寒ラン展11/15~16、冬の洋ラン展12/5~7  
※は事前申込必要

**県動物愛護センター** ☎073(489)6500  
休館/土曜

■いぬ・ねこ譲渡講習会 11月23日(日)14:00~  
※申込不要、講習を受けなければ譲渡できません

**県公館 一般開放** ☎073(441)2214  
問 県庁管財課

時 11月23日(日)及び12月14日(日)  
いずれも10:00~16:00 ※駐車場はありません

# お気軽にどうぞ

**交通事故相談** ☎073(441)2359

【常設相談】月~金曜日 場所/県庁交通事故相談所、東牟婁振興局(水曜日を除く☎0735(22)8551)  
【弁護士による相談】 電話予約必要 ●県庁交通事故相談所 11月17日(月)、12月1日(月) 受付/13:00~14:00  
●東牟婁振興局 11月21日(金)、12月5日(金) 受付/正午まで  
【巡回相談】 伊都振興局 11月26日(水) 受付/11:00~15:00

**県民相談** ☎073(441)2356

【常設相談】月~金曜日 場所/県庁県民相談室  
【弁護士による相談】 県庁県民相談室 ※先着各20人  
●12月2日(火)<☎予約11/25~> ●12月12日(金)<☎予約12/3~> ●12月26日(金)<☎予約12/15~>  
【移動相談】●11月27日(木) 岩出町・大池児童館<☎予約11/13~那賀振興局0736(61)0005> ●12月9日(火) 由良町・中央公民館<☎予約11/25~日高振興局0738(24)2904> ●12月18日(木) 白浜町・町立児童館<☎予約12/4~西牟婁振興局0739(26)7909>  
※各先着10人(予約開始日に注意)

**高齢者相談** ☎073(435)5212

【常設相談】月~金曜日  
【専門相談】※日時はお問い合わせください  
【弁護士による相談】11月21日(金)(電話予約必要)  
場所/県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

**県税の休日・夜間納税窓口を新規開設!!**

県税の納税や納税相談にぜひご利用ください  
場所/各振興局税務課(海草は税務部)  
【休日納税窓口】11月30日(日)9:00~17:00  
【夜間納税窓口】11月27日、12月4・11日(各木曜日) 20:00まで

**平成15年度個人事業税(後期分)納期限は12月1日です**  
・納税はお近くの金融機関(郵便局も可)をお願いします  
・便利で確実な口座振替もご利用ください

# 高円宮妃殿下がご出席

日本スポーツマスターズ2003  
和歌山大会



高円宮妃殿下が9月22日・23日両日に  
来県されました。スポーツマスターズ大  
会に強く賛同されていた故高円宮殿下のご意志を引き継がれての和歌山  
大会へのご視察で、サッカーやバレーボールなどの競技を熱心に見学さ  
れました。また、和歌山ろう学校を訪問され、生徒たちの手話コース  
に手話で感謝をされたりと、短い時間ではありましたが、そのさわやか  
な印象を和歌山に残されました。



# 青少年の家

行事名の頭の各○表記は会場の略です

**北 野外レストラン(料理教室)**

ビーフストロガノフ&ジャンバラヤ  
時 11月22日(土)9:30~14:00  
申込期日 11月17日までに会場(先着順)

**白 どうぶつふれあいピクニック**

犬やウサギとの楽しいひととき  
時 11月29日(土)9:30~15:30  
申込期日 11月25日までに会場

**北 プランニングセミナー**

野外活動の実践と効果の講習  
時 11月29~30日(原則1泊2日)  
対 青少年教育関係者  
申込期日 11月16日までに会場

**白 ダッチオープンを使った野外料理**

時 12月6日(土)10:00~14:00  
対 小学4年~中学生とその保護者  
申込期日 11月26日までに会場(先着順)

**北 こだわりの竹クラフト**

時 12月6~7日(1泊2日)  
対 小学4年~中学生  
申込期日 11月25日までに会場

**潮 とろける芸術 ろうそくアート**

時 12月6~7日(1泊2日)  
対 小学4~6年生  
申込期日 11月25日までに会場

**白 世界に一つのマイカップづくり**

時 12月13日(土)13:00~16:00  
対 小学4年~中学生とその保護者  
申込期日 12月10日までに会場(先着順)

**北 あわてんぼうのサンタクロース**

パーティー等で仲間づくり  
時 12月20~21日(1泊2日)  
対 小学4年~中学生  
申込期日 12月12日までに会場

**白 石窯で作る「皇帝のハム」づくり**

時 12月20日(土)12:30~16:00  
12月27日(土)9:00~16:00(2回連続)  
対 小学4年生~一般  
申込期日 12月13日までに会場(先着順)

**白 ウェルカム白崎**

体験ダイビング、門松づくり等  
時 12月24~27日(3泊4日)  
対 小学4年~中学生  
申込期日 12月12日までに会場

**潮 ドミノに挑戦**

時 12月25~27日(2泊3日)  
対 中学・高校生  
申込期日 12月14日までに会場

**ハガキ・FAXで申し込み場合**

参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、保護者名、講座名を記入してください。  
(電話での申込みも可能)※費用・定員等の詳細は各会場へお問い合わせください  
申・問

**北**=紀北青少年の家  
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3  
☎0736(22)5530 FAX0736(22)5531  
**白**=白崎青少年の家  
〒649-1123 由良町大引961-1  
☎0738(65)2351 FAX0738(65)2352  
**潮**=潮岬青少年の家  
〒649-3502 串本町潮岬669  
☎0735(62)6045 FAX0735(62)0182

# 自然博物館

◎「関西文化の日」11月15日(土)・16日(日)  
は入場料無料 問 ☎073(483)1777

**標本展**

小・中・高校生から応募のあった標本作品の展示  
時 11月22日~12月7日

**サンタが大水槽にやってくる**

時 12月14日(日)14:00~15:00

**魚にエサをやろう④**

時 12月23日(祝)14:00~16:30  
定 20人 抽 ※小学4年生以下は保護者同伴  
費 入館料+103円(保険料)  
申 往復ハガキ、Eメールで住所、氏名、年齢、  
電話番号、行事名を記入し12月9日までに  
同館 〒642-0001 海南市船尾370-1  
Eメール esa@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp

# 「紀の国きらら債」12月発行

住民参加型ミニ市場公募債「紀の国きらら債」  
を発行します。調達した資金は、県立学校施設  
設備に活用する予定です。  
募集期間 12月15日(月)~22日(月)  
購入場所 紀陽銀行県内店舗(先着順)  
※申込総額10億円に到達次第終了  
購入限度額 1人あたり100万円  
利率 12月10日決定  
利払日 毎年6月25日、12月25日  
問い合わせ 紀陽銀行ハローサービスセンター  
☎0120-037389  
県庁財政課

# 県立医科大学に保健看護学部が設置されます

(平成16年4月開設:認可申請中)

多様化・高度化する健康福祉のニーズに応える資質の高い保健看護職を育成し、県内の教育・研究・研修  
において中核的な役割を担うことを目的に県立医科大学に保健看護学部が設置されます。保健看護学部  
は看護短期大学部を4年制化するもので、これによって県立医科大学は医学部と保健看護学部との2学部  
制の大学となります。一方、看護短期大学部は今後学生募集を行わず、在学生の卒業により廃止します。

問 県立医科大学看護短期大学部 ☎073(446)6700



# 平成16年度 看護学校等学生募集

課程	学校名	電話番号	定員(人)	願書受付期間	試験日
大学 4年	県立医科大学保健看護学部 (設置認可申請中)	073-446-6700	80	1/30~2/10	一次 3/6
			編入生 8	12/22~25	1/10
保健師 助産師	県立高等看護学院 保健学科	0736-75-6280	20	12/4~11	一次 1/27
	助産学科		15	12/4~11	一次 1/26
	看護学科一部		50	12/4~11	一次 1/22
	県立なぎ看護学校		40	12/5~12	一次 1/22
	和歌山赤十字看護専門学校		50	12/8~22	一次 1/22
	社会保険紀南看護専門学校		30	前期 12/8~1/13 後期 2/16~27	一次 1/22 一次 3/4
	和歌山労災看護専門学校		30	12/1~1/6	一次 1/29
	和歌山看護専門学校		50	前期 12/17~19 後期 1/28~30	1/22 2/17
	和歌山市医師会看護専門学校		40	1/7~9	1/22
	県立高等看護学院 看護学科二部		45	12/4~11	一次 1/22
2年	県立南紀高等学校 専攻科	0739-22-3776	40	1/28~30	2/6
			40	一般出願 2/25~26 本出願 3/4~5	3/11
5年					
	国保野上厚生総合病院附設看護学院(野上町)	073-489-2178	15	1/21~2/2	一次 2/6
准看護師	新宮市医師会看護学院(新宮市)	0735-21-2529	30	1/19~31	2/11

●募集定員は推薦枠を含む ●3年課程は高等学校卒業生、2年課程は准看護師、5年課程は中学校卒業生を対象としています  
●一次試験合格者には二次試験があります ※詳細については、各学校・養成所へお問い合わせください